

男の娘魔女の
カリキユラム



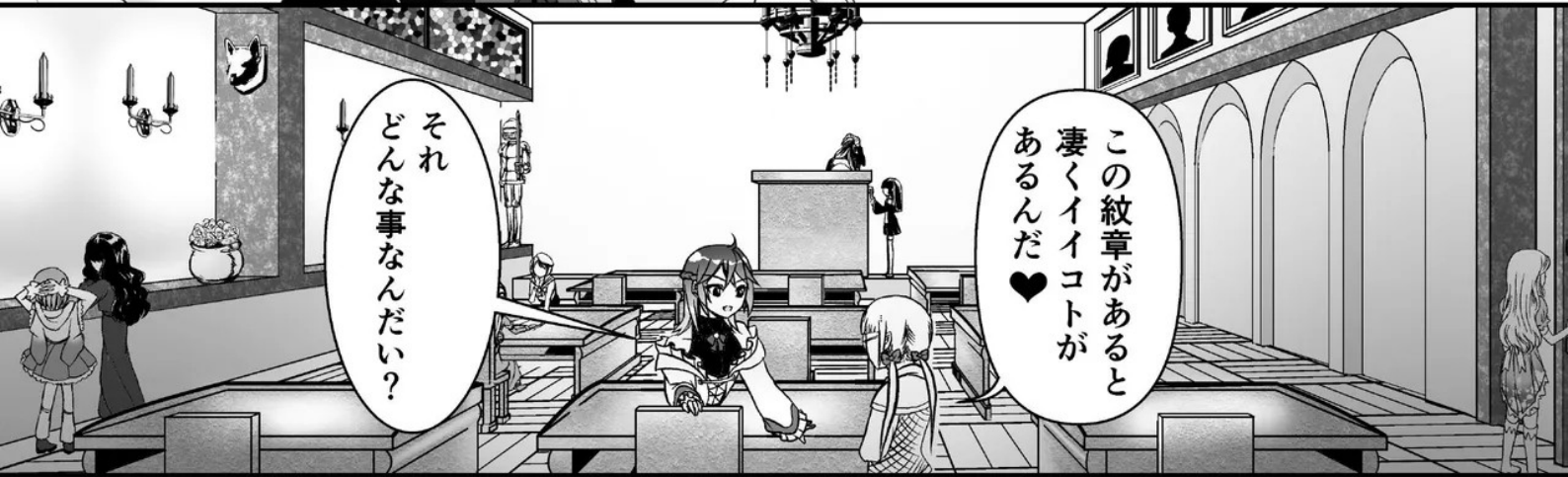


じゃーん

見てコレ

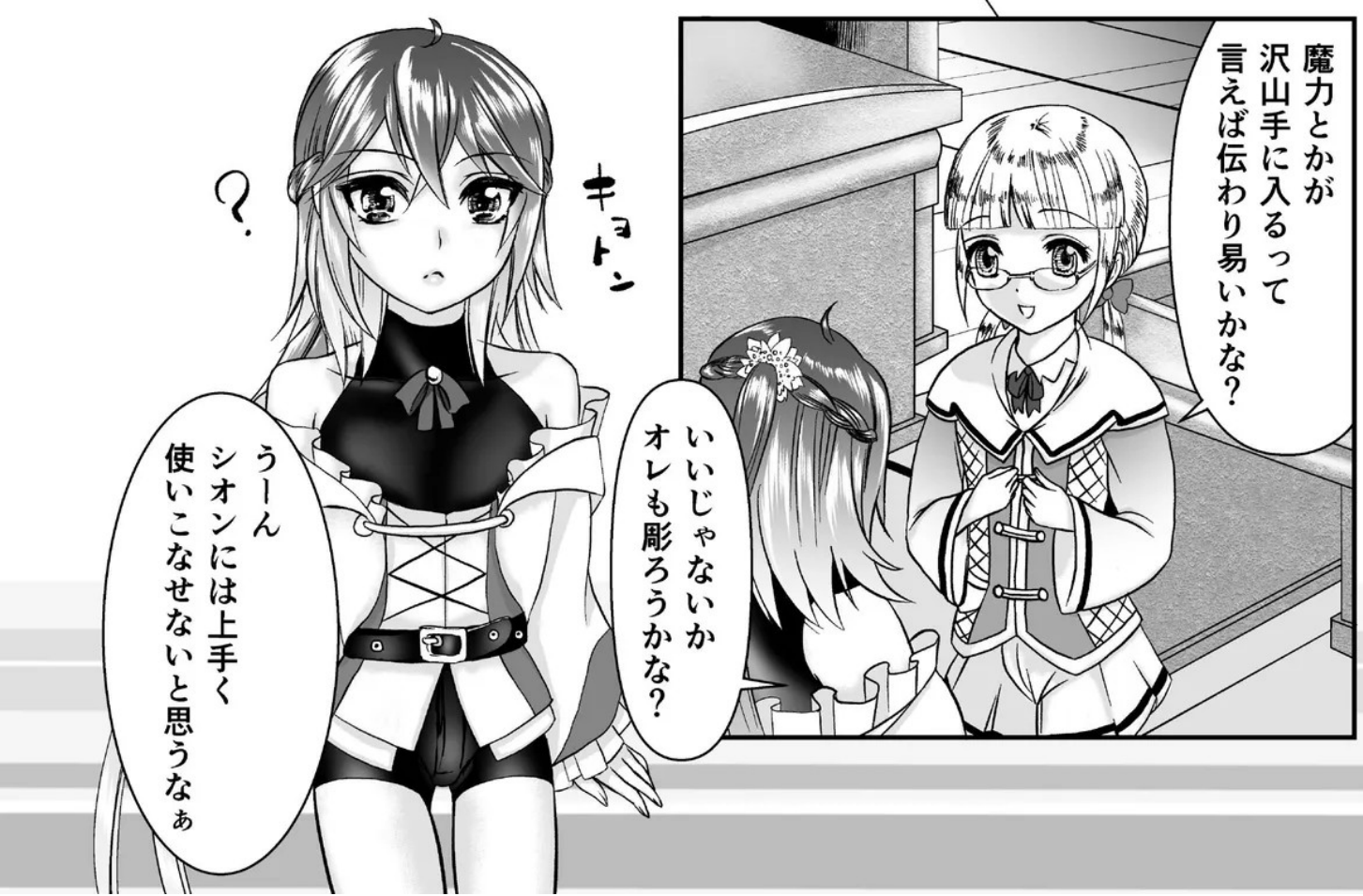
彫っちゃった♡

えっ?
何その刺青!



この紋章があると
凄くイイコトが
あるんだ♡

それ
どんな事なんだい?



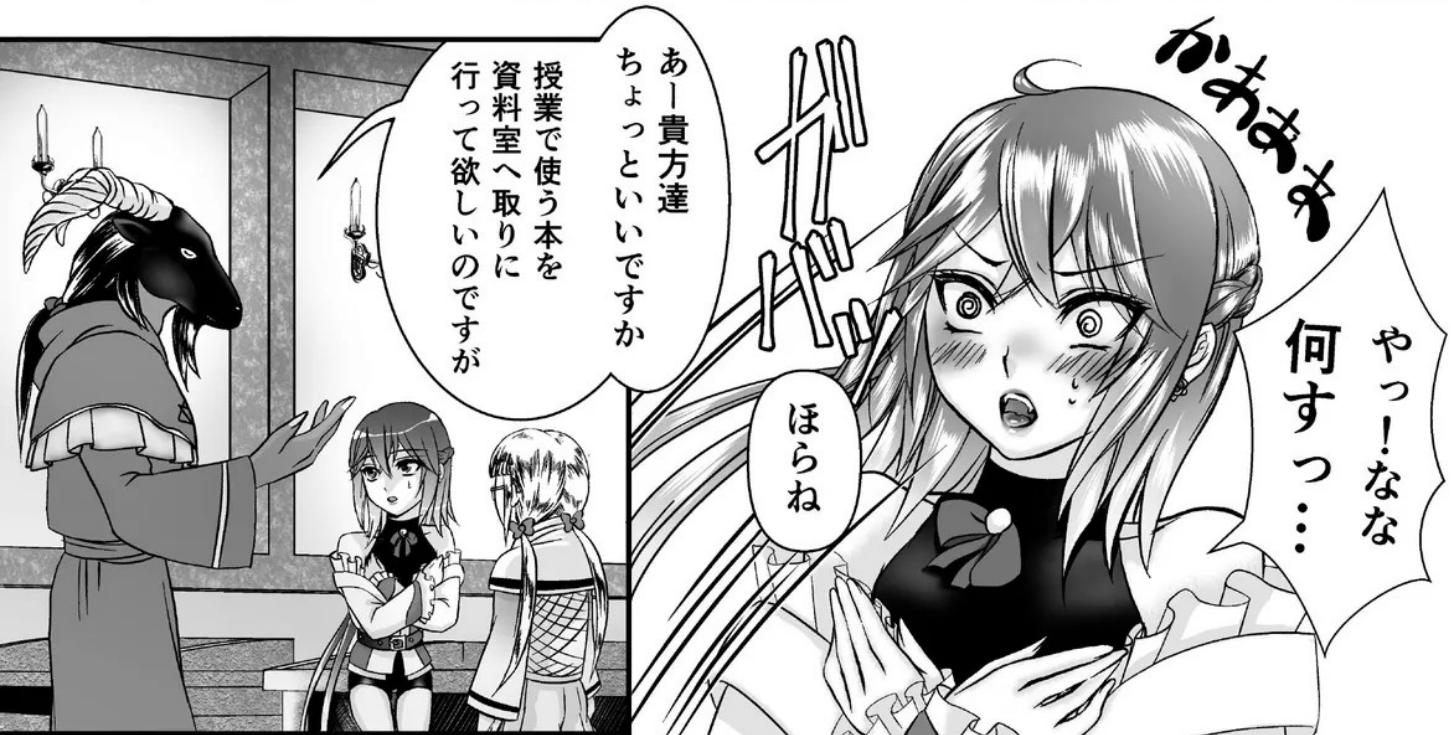
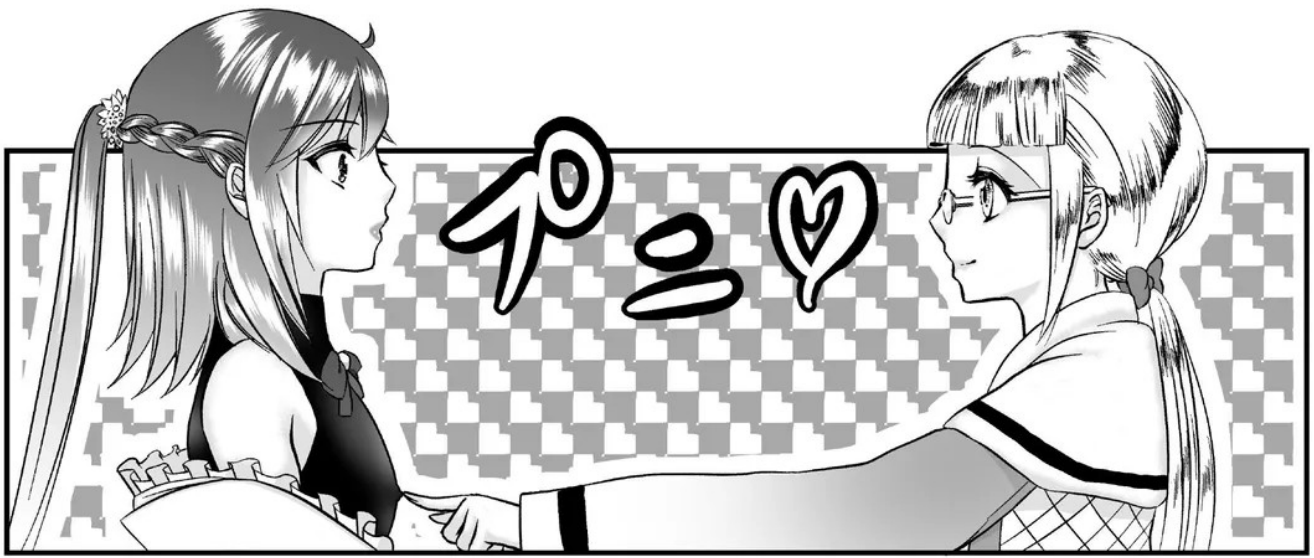
魔力とかが
沢山手に入るって
言えば伝わり易いかな?

いいじゃないか
オレも彫ろうかな?

うーん
シオンには上手く
使いこなせないと思うなあ

キョトン

?



せめて
先生の手伝いくらいは
率先してやるように

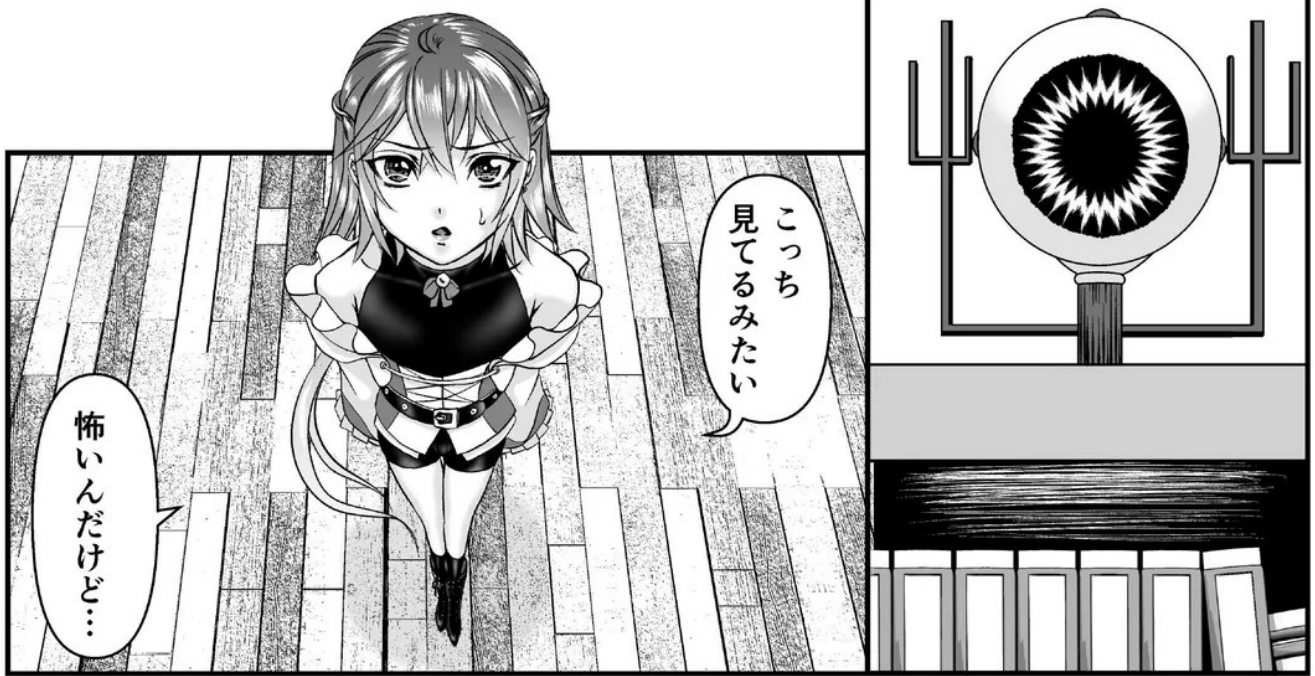
オレだって頑張ってる
つもりなんだけどな…

失礼しまーす…
と…

カチャ
ゴ

うわ…この中から
見つけるの大変だな





怖いんだけど…

こっち
見てみたい



早い所探して
戻らないと
休憩時間
終わっちゃう
:

助
け
て



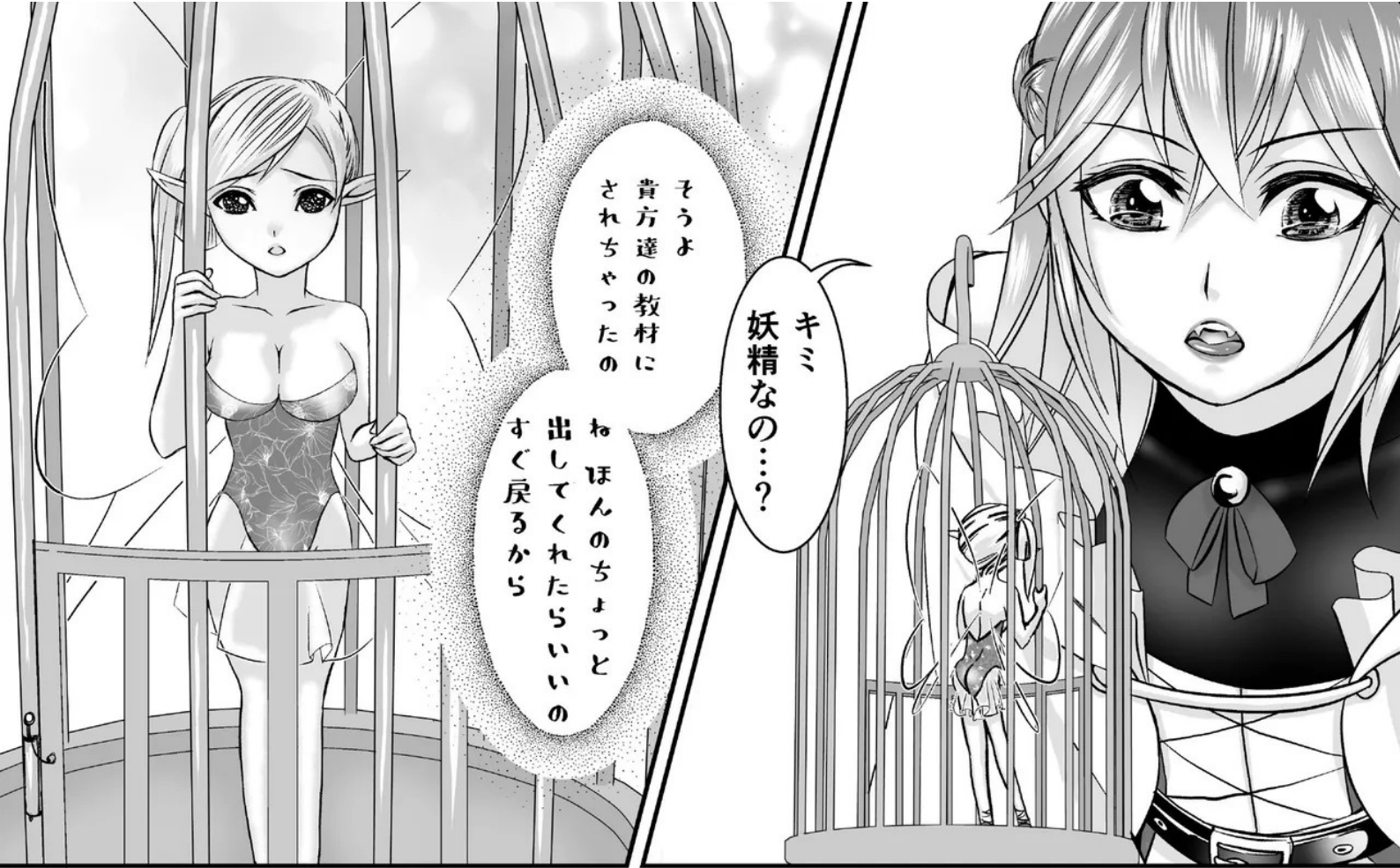
お願い
ここから出して

私捕まっちゃったの



クワン

誰っ？



キミ
妖精なの…？

そうよ
貴方達の教材に
されちゃったの

ねほんのちよっと
出してくれたらいいの
すぐ戻るから



でも無理だよ
先生に怒られちゃう

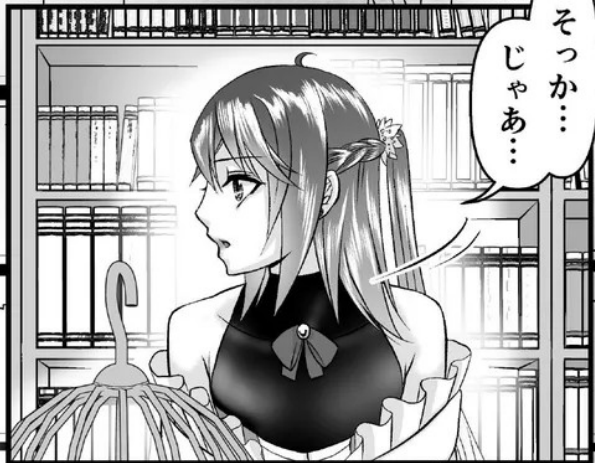
お願い

ハネがオリに引っ掛かって
窮屈で堪らないの…



…

そっか…
じゃあ…



ちよつと
だけだよ…



ありがとう!

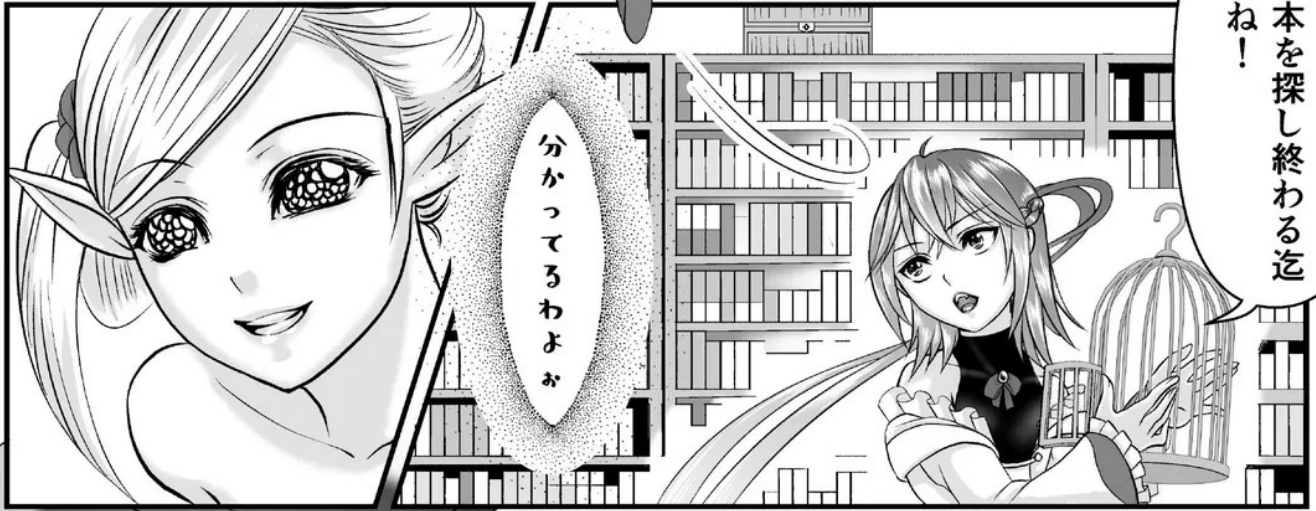
ウフフ
自由だわ



オレが本を探し終わる迄
だからね!

ツイー

分かってるわよお

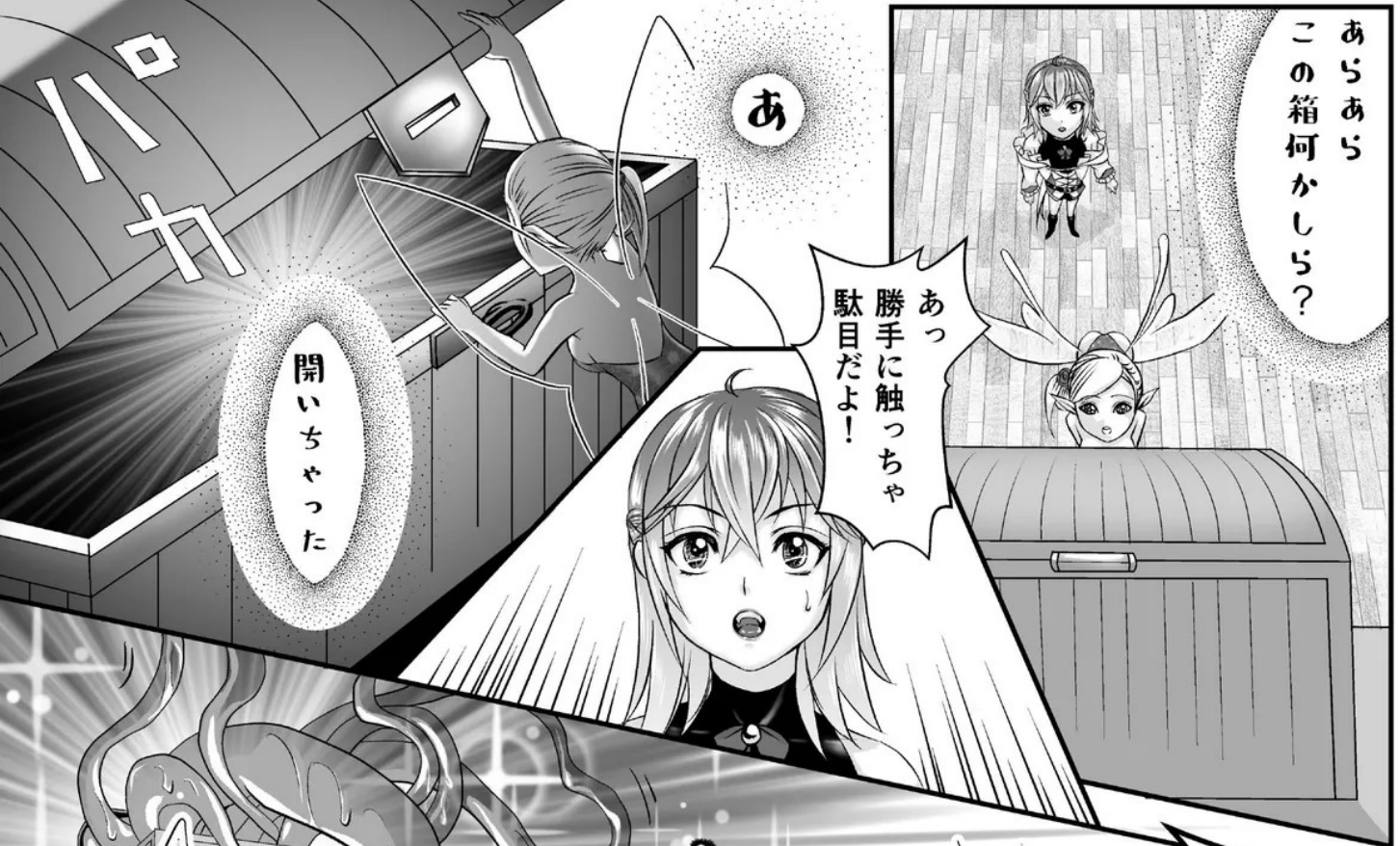


あらあら
この箱何かしら?

あ

あっ
勝手に触っちゃ
駄目だよ!

開いちゃった



わーッ!?

う
に
よ
に
よ
に
よ



ひっ!?

うわああっ!

まあまあ

あらあら

戻し方
分かんないしい

ワスッ

のんびり驚いてる
場合じゃないだろ!
早くコイツを
箱に戻さなきゃ!

じゃあ誰か呼ぶっ:
ウグッ!



気持ち悪い

ぬちゅ

ぬちゅ

口の中で
動いてるッ

こうなったら

ハッ!

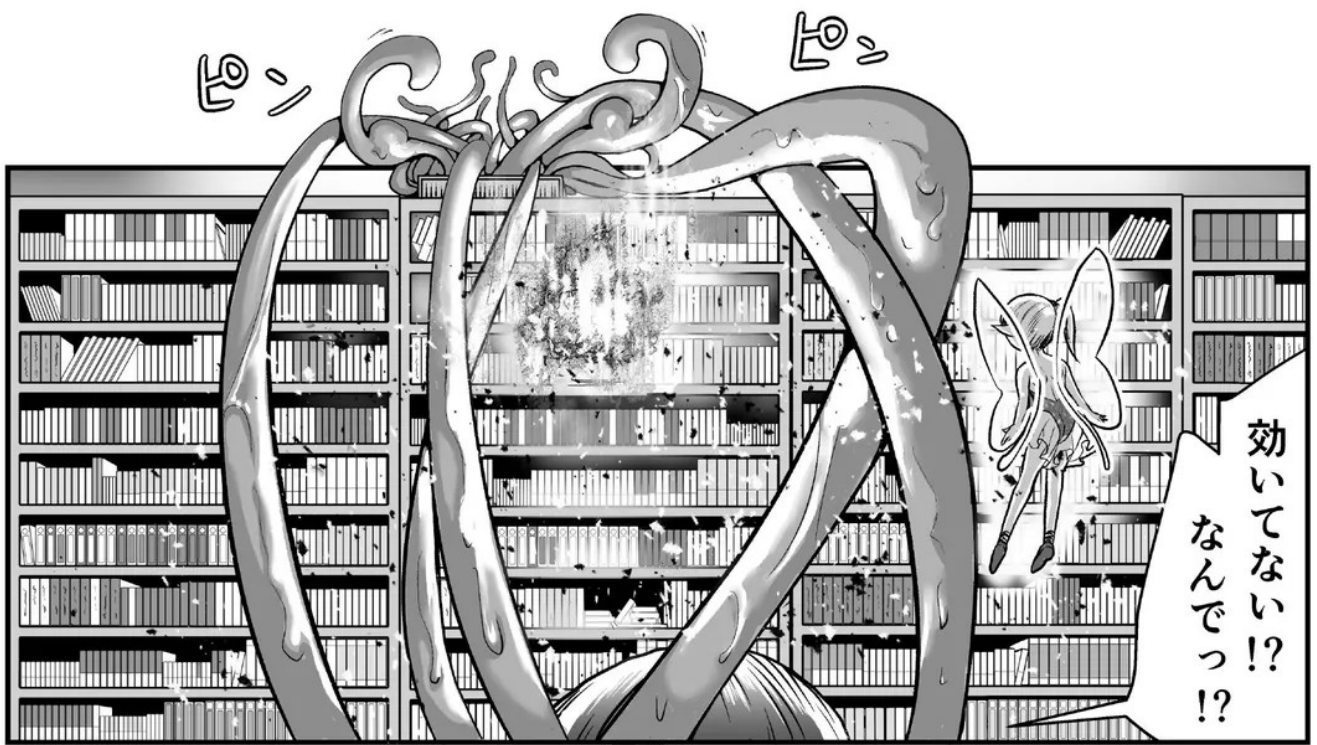
火炎魔法!



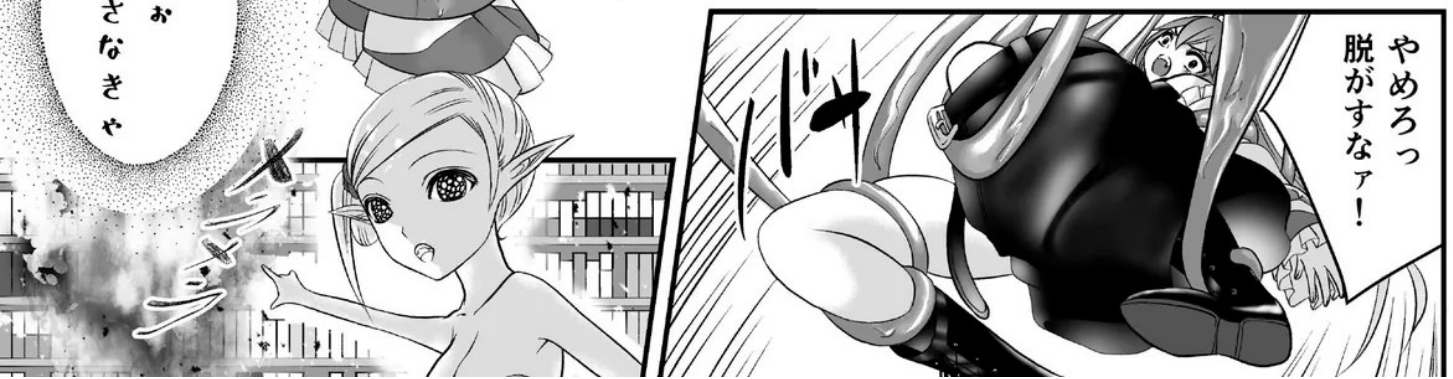
上手くいったッ...?

フワッ





大変よお
火を消さなきゃ



こっちよお
オーライオーライ



そのまさかよ
あんた水の魔法
使えるの？

うそだろ!?
まさか!

それは今
勉強中で…

あんた
落ちこぼれクラス
の生徒でしょ

男子生徒しかいない
学校の筈だから
その女みたいな格好で
すぐに分かったわ

あーもう

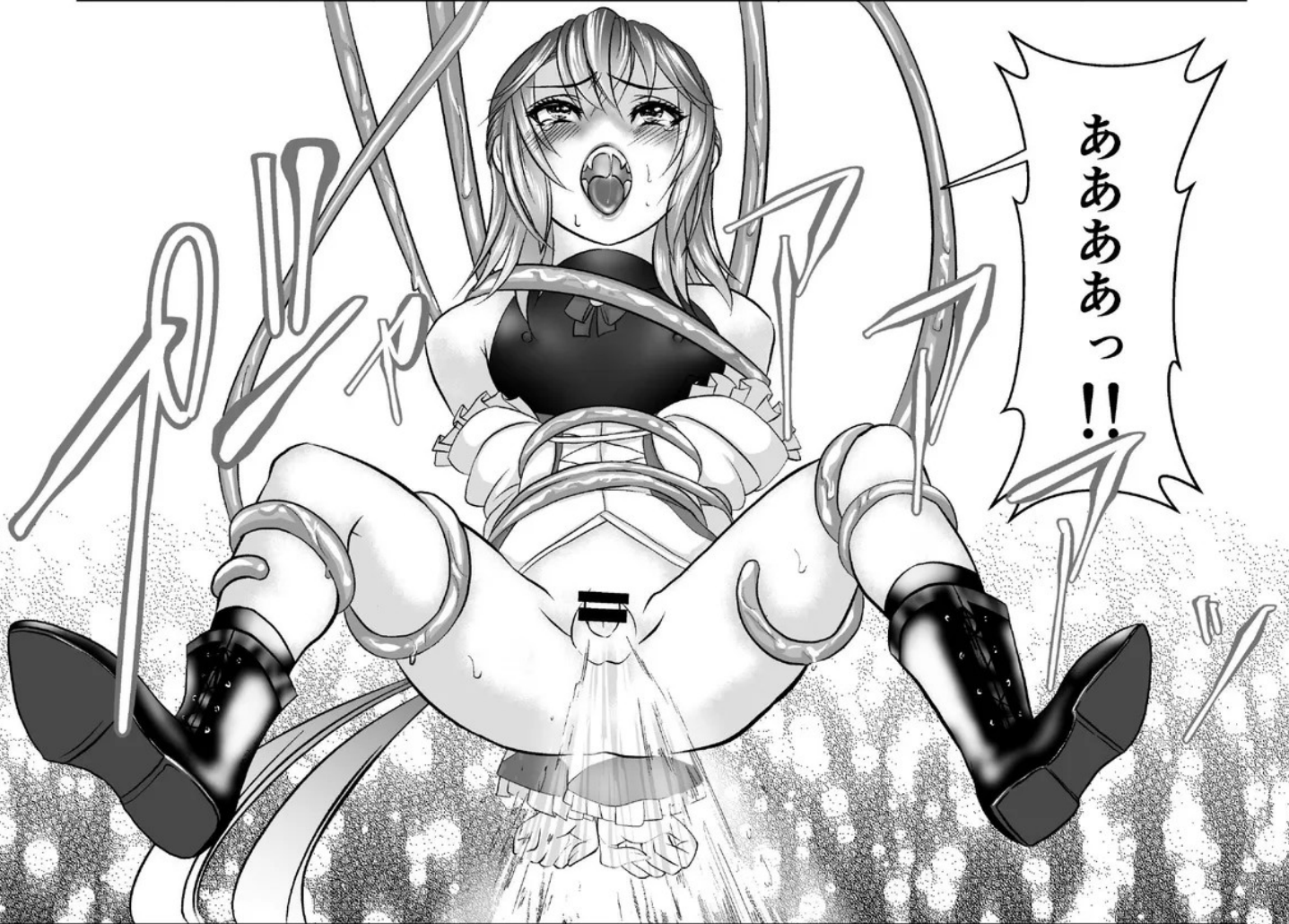
イラッ

オレ達は落ちこぼれ
なんかじゃないっ!

つべこべ言わずに
出せっ



アイス





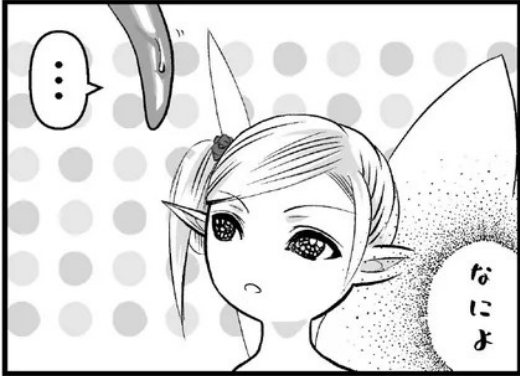
うっ…

お…



ああ…
出ちゃっ…

あっ…



…

なによ



泣いて
なんかっ

ないっ…!



なんでこんな事に…
なんで魔法が効かないんだよお

…まったく
泣きやいと
思っ…んじゃないわよ



オレは偉大な
魔法使いになるんだ

水の魔法だって使えるように
なってやる!



あっそ

負けん気が強くて
手が焼ける子だわ

しょうが無いわねえ
機嫌治してあげる



あんたも
消火活動お疲れ様

さ
あんたの目的も
果たしましょ

目的って
どういう... あッ?





やめっ…

ガッ

!?
変な所触るな!



ト



やああつ

はッ

入って来るう!

ガッ



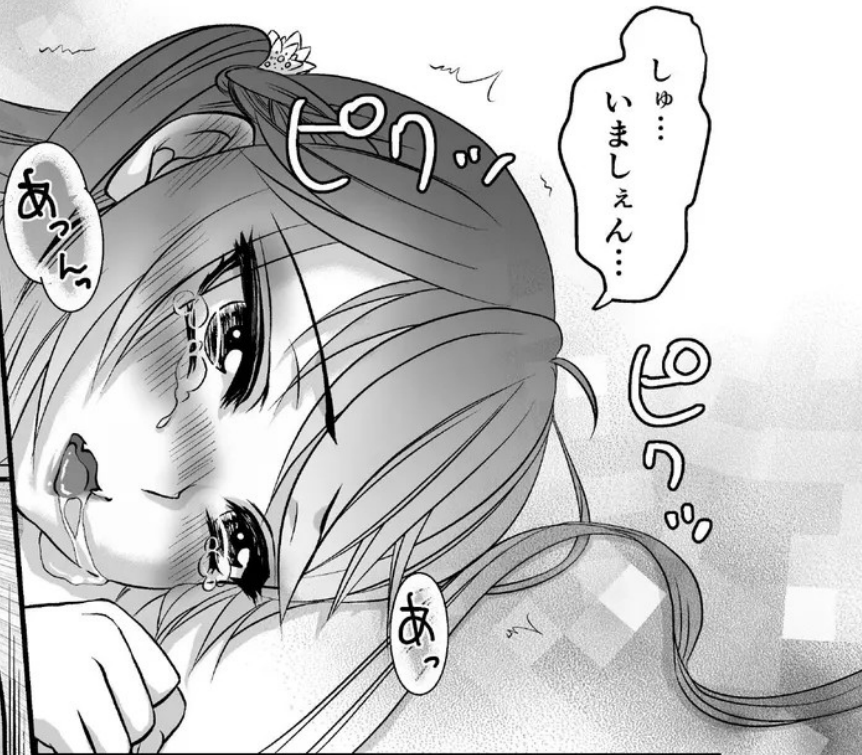
嫌だあ!

ウッ

痛いっ!

痛あッ…









んッ

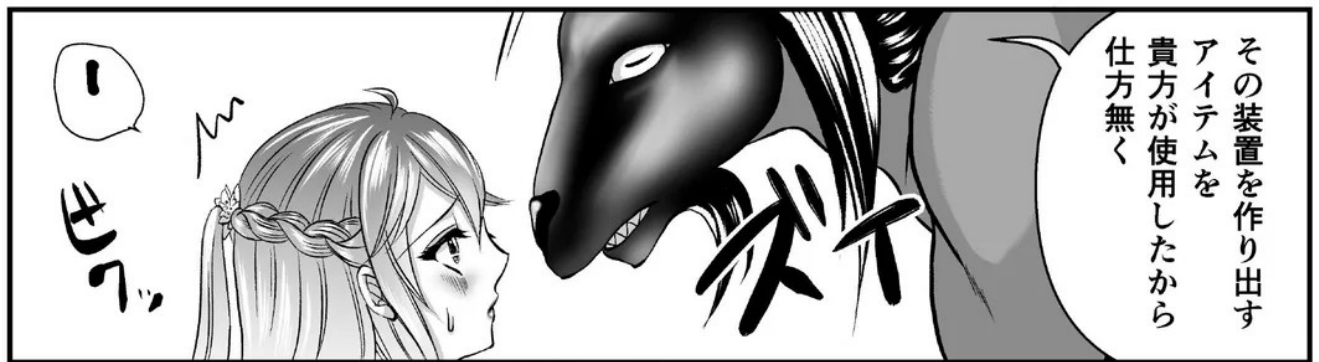
ほっ、

ト、ト、

これは淫紋といって
体内に精液を取り込む事で
力を高める装置なんです

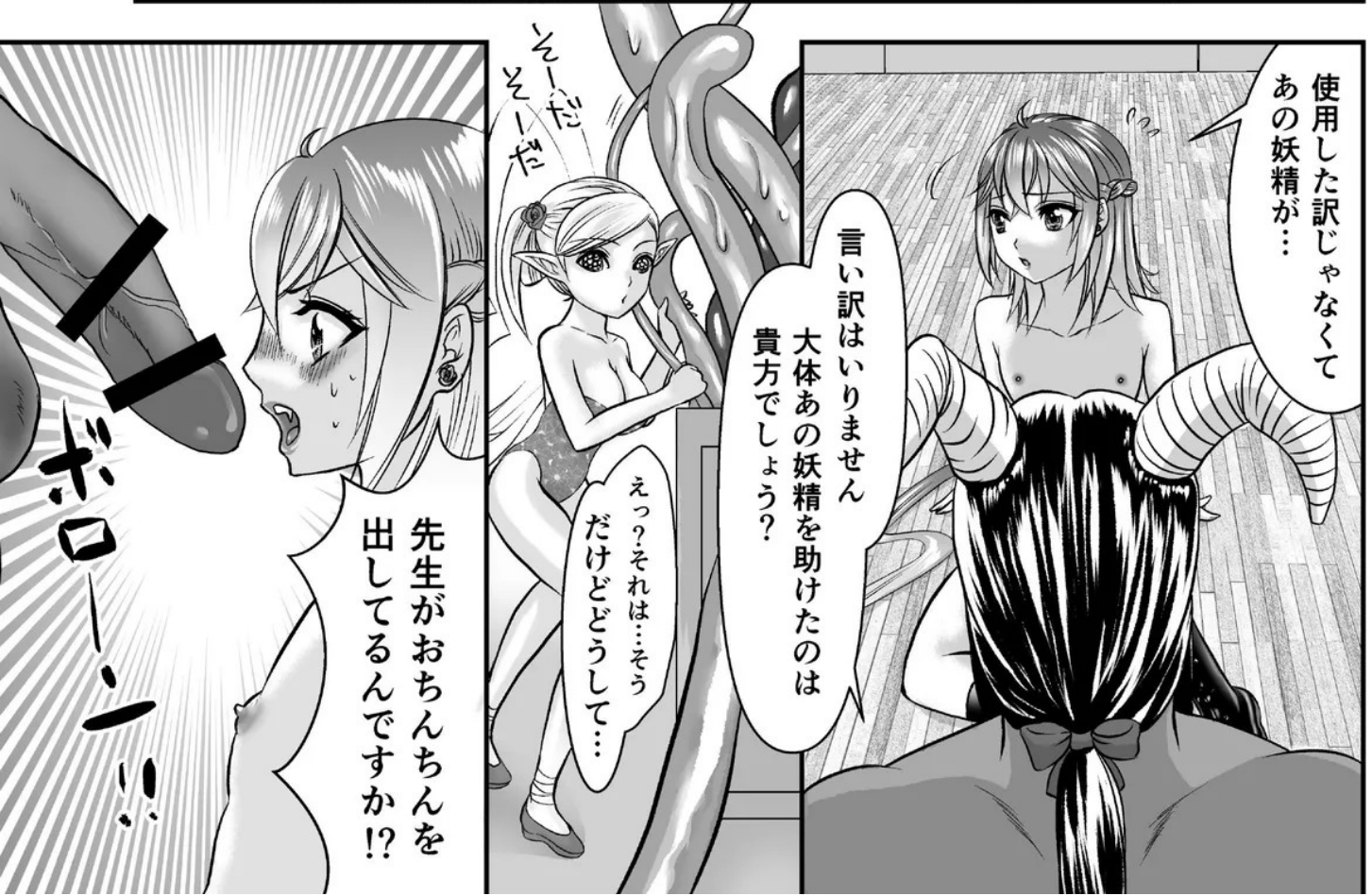
どういう事ですか!?

りき
んき



ー
ギョッ

その装置を作り出す
アイテムを
貴方が使用したから
仕方無く



使用した訳じゃなくて
あの妖精が...

言い訳はいりません
大体あの妖精を助けたのは
貴方でしょう?

えっ?それは...そう
だけどどうして...

先生がおちんちんを
出してるんですか!?

ー
ポロロー!!



一度精を体内に
吸収すれば消えます

催淫効果も
アイテム独自の
物ですから



み...
見えない...
があ

あ

安心しなさい
これは本物の淫紋と違って
一度限りの効果しか齎しません



それって
つまり...



問題は早めに
解決すべきです



ムギ

嫌だあ!

待って下さいっ!
そんな大きいの入らないから!

黙りなさい

本を焦がした上に
本棚ごとおしっこで
ビシャビシャにした貴方に
拒否権はありませんよ

それに
アイテムの効果でここはもう
こんなに柔らかく解れている
じゃないですか

随分熱く…
ねっとり
吸い付いて来ますね

ふむ
興味深い
これも淫紋の
効果でしょうか？

ぬる
ぬる

そんな…
オレの体調べないでえッ

少し辛抱しなさい
ああ…
中に催淫液が
溜まっている

だいぶ大量に
出されましたね
体が火照って
辛いでしょうか？

ダメツ…
気持ち良すぎる！

ゾク
ゾク

あ
あ

あ



ちびっ
っ

せっ

せんせ…



ちびっ
っ

ちびっ
っ

ちびっ
っ

ちびっ
っ

もう掻き回さないで…
頭がおかしくなっちゃう…



まずこの粘液を
掻き出さないと

ちびっ
っ



ちびっ
っ

んヒイ!



私が挿入したら感じ過ぎて
もっとおかしくなってしまいかも
知れませんか

ちびっ
っ

ちびっ
っ

ちびっ
っ

念入りに出しましょう

ちびっ
っ

おっ大きい…!

シクイ

ぽんり

ヒクヒク

おにやか
破れちゃ…!!

またイッたんですか
流石に潮しか
噴けないよう
ですがね

ちんぽで
お腹が
いっぱいに
…!

潮っ?
潮って何!?

動きますよ

この勝手に
出たの??



血

おま...
おしり
めくれよう...

ぬぐろ

ちゅるん

女
ちゅるん

おにやが
ちゅるん

おま

おま

おま

おま
おま
おま

オレ
男なのに...
なんで男なのに
精液じゃなくて
透明な汁が出るの？

突かれる度に
潮噴きしちゅるん！

あああつ

おま

乳首摘んじゅらめえ！

おま

おや
このアイテム余程
貴方が気に入ったようですね

乳首でも感じてるじゃ
ありませんか
まるで女の子ですねえ

やっ!
女の子
なんかじゃ...

はあ...

ん...
ふう...

何を言ってるんです
中々良い具合ですよ
シオン君のおまんこ
アイテムが執着する
気持ちも分かります

アイテムが執着する
気持ちも分かります

んあ...

どこがですか

違うっ
そんな所おまんこじゃ
ないからあ!

先生のおちんちんを
こんなに美味しそうに啜えて





下品な音を立てて
いるじゃないですか

まるでちんぽを
扱く為の肉便器
ですよ

良く見て
ご覧なさい

もう
おめ...
おめ...

おめ...

おめ...

ブッ
カッ
ブッ
カッ



オレはっ
こっ...こんにゃの...

見たくにゃいっ



ふぎけてなど
いません

魔女にもなれず
男としても未熟な君達には
必要なスキルの内の
一つと言えるでしょう...

やめれえ...

おめ...



ふっ
ふぎけにゃいれ...
あうっ!

ふぎ

貴方は貴方の未熟さ故に犯されているのでしょぅ？

早く私からザーメンを搾り取る事が出来ればその分早く終わりますよ

これも授業の一環です…
しっかり見なさい

自分の男の娘まんこに
ザーメンを注がれる所を！

ザーメン!?

やっぱりイヤッ！
怖いっ

中に出さないでえっ！



男の娘まんこに
ザーメンくらしゃいっ！

ドピュドピュってらっぽら
にゃか出してッ
♡♡

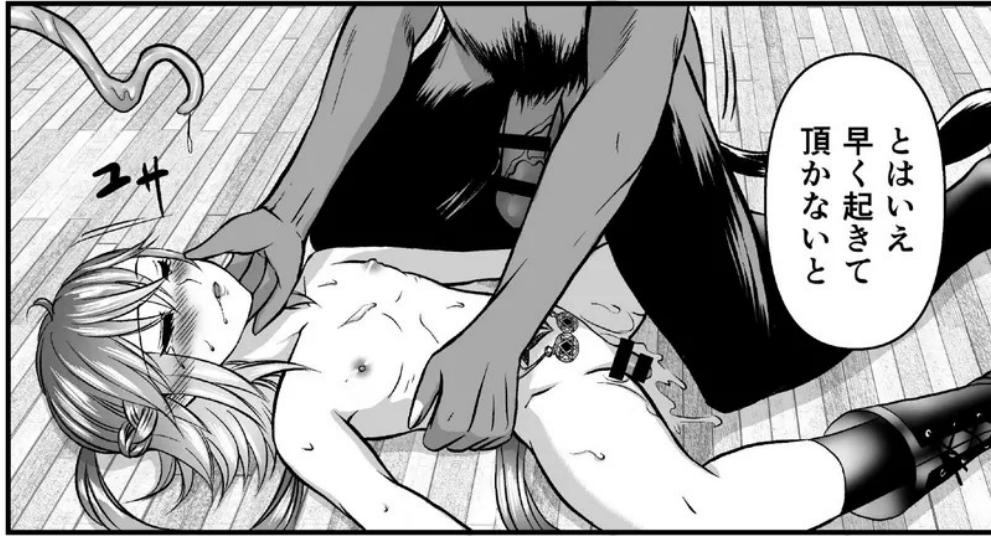
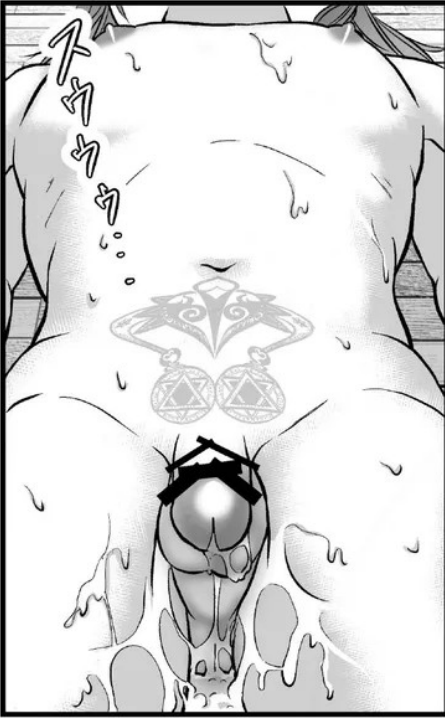


カチカチ
カチカチ
カチカチ

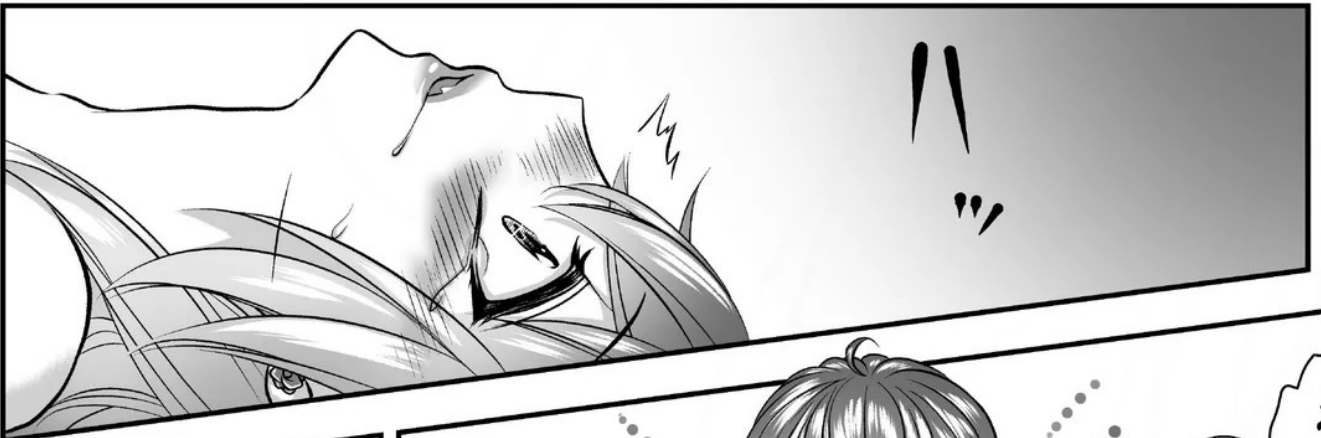
カチカチ

困りましたね

刺激が
強過ぎましたか



とはいえ
早く起きて
頂かないと



意識が戻ったようですね
良いお目覚めで何よりです

以前より体力も魔力も
高まって居るように
感じられるでしょう？

えっ...？
オレ一体どうして...？
体が軽い...





…消えてる…

そういえば淫紋っ…



私の魔力をたっぷり注ぎましたからね

ドギョッ

あっ…



あのっ…

さて
私は後始末をして
また次の授業に備えねば…

すみません…
オレも手伝います…

ドギョッ



起きてしまった事はもう
仕方が無いですから



ご苦労様でした

貴方は服を着たら
今日はもう寮へ戻って
体を清めて下さい

はいつ
先生

はいつ
先生



…素直で大変
良いお返事です



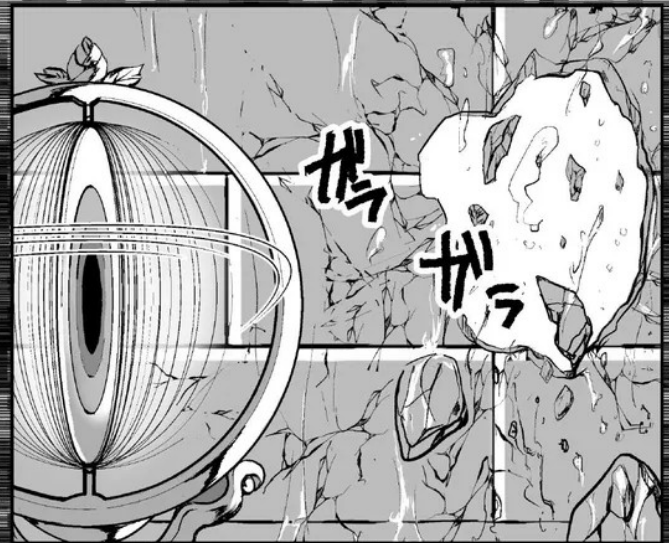
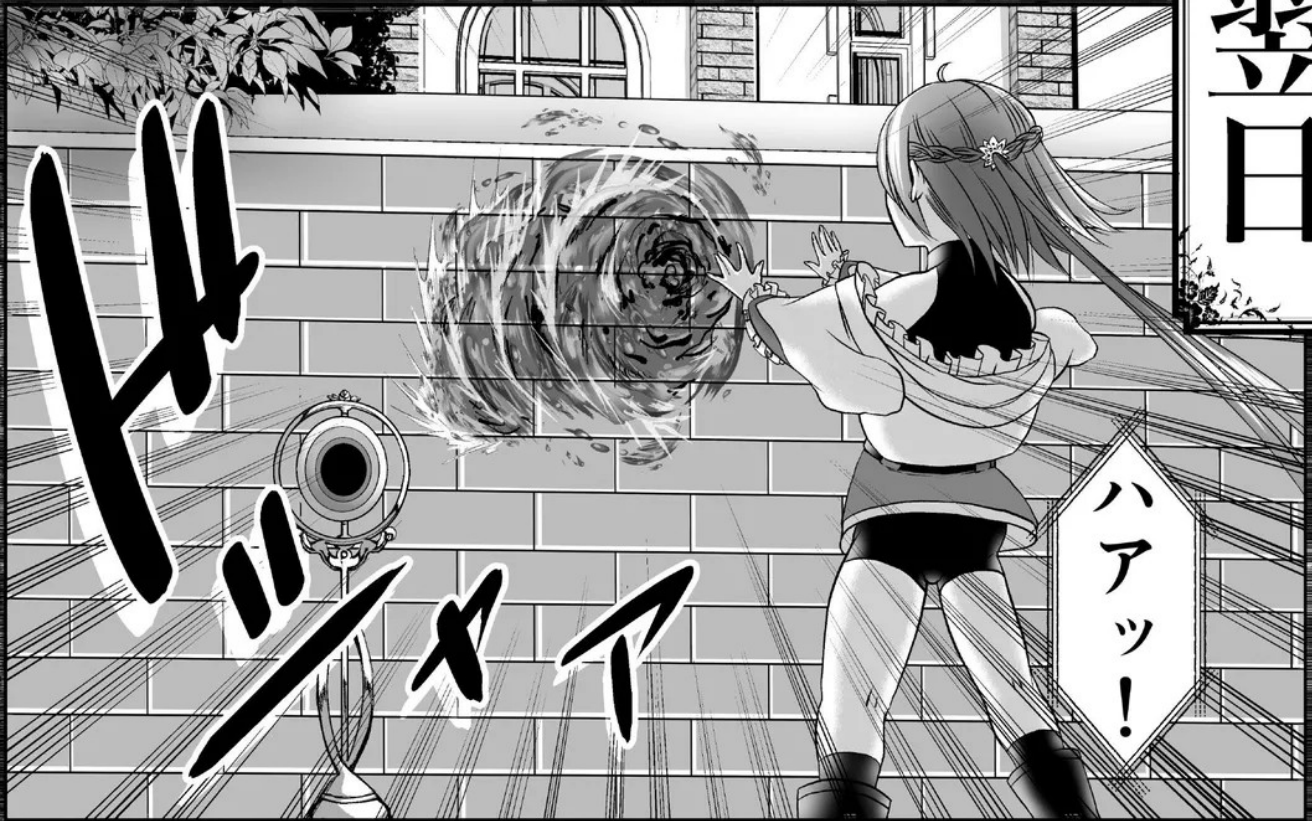
見てよあのカオ
ちよろいわねえ

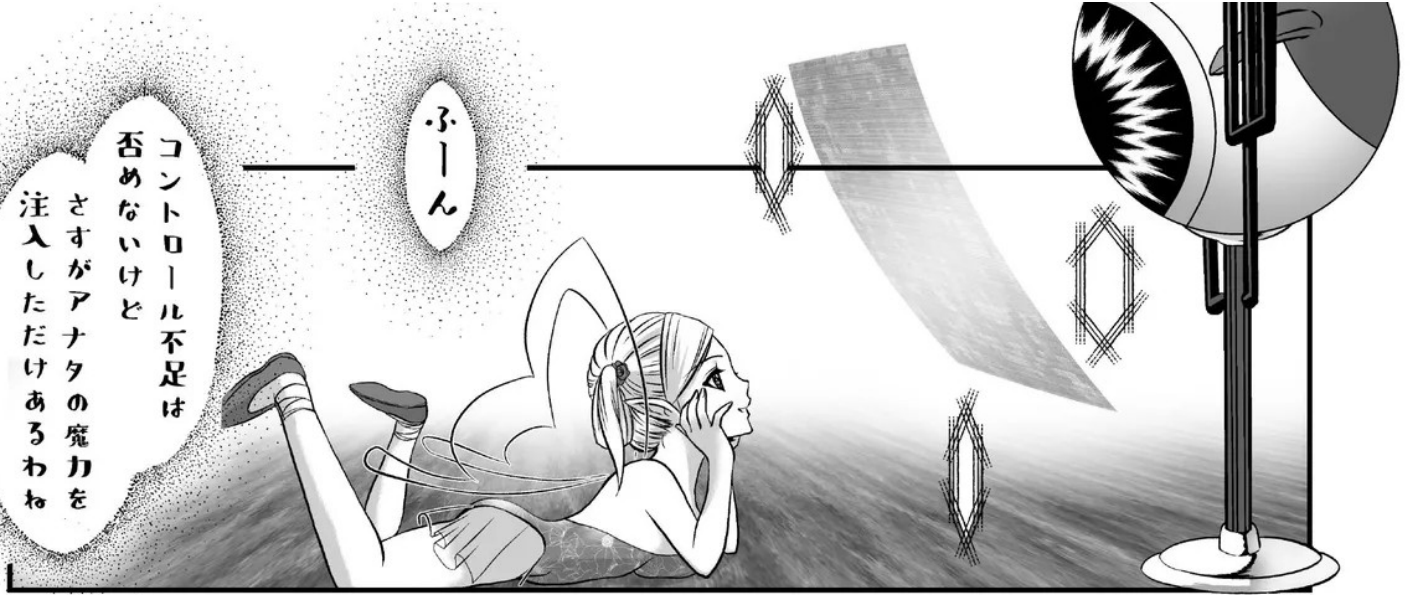
ぶっ



ではまた明日
お逢いしましょう

翌日





ふーん

コントロール不足は
否めないけど

さすがアナタの魔力を
注入しただけあるわね

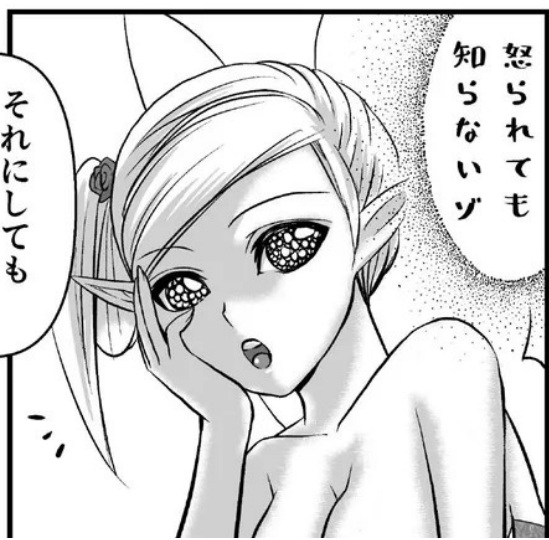


はい

ですが

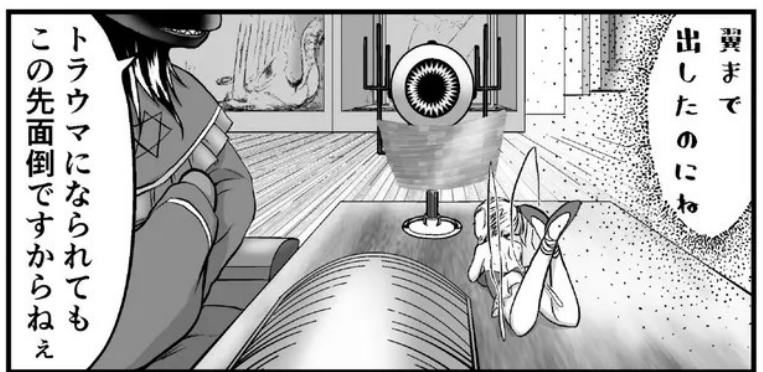
私の作った
アイテムの効果が
実証されて満足です

こんなに弱い力では
無い筈なんですけどね



怒られても
知らないゾ

それにしても
名演技でしたね



翼まで
出したのにね

トラウマになられても
この先面倒ですからねえ



しかしあの子は
まだまだ未熟ですから

ええ
それは勿論です



ふふん
私の泣き落としも
中々だったでしょ？

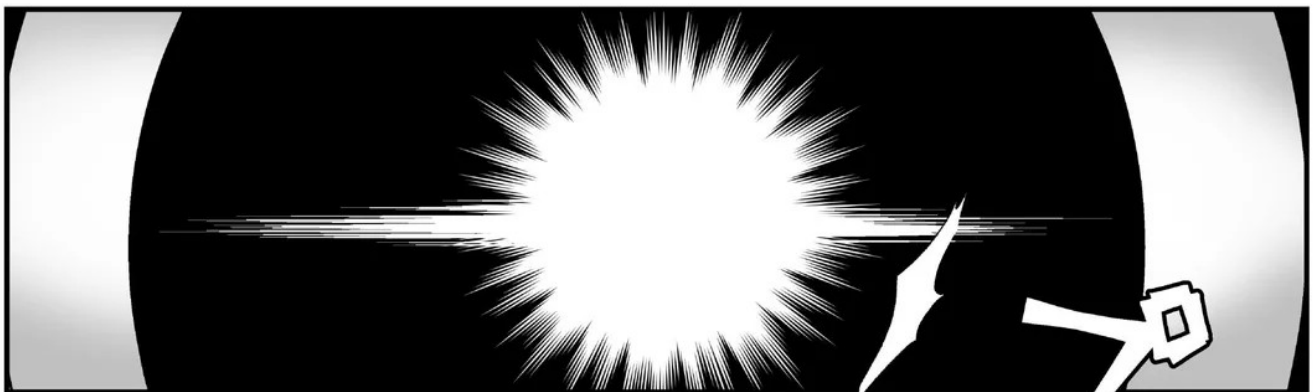


こんな単純な
罠に引っかからないよう

いつ修得
したの？

えーと
昨日…かな？

1人前になれるように
導かなくてはなりませんね



叩

おまけ四コマ劇場

その2



その1



この度は、「男の娘魔女のカリキュラム」をお読み下さり誠にありがとうございます。これまで細々と漫画を描いたり描かなかったりしてきたキャットニップs錠にとって、DL販売と本格的な成人向け漫画は初めての試みであり、随分と試行錯誤しましたが、取り敢えず一作目が完成してホッとしています。この話はシリーズ化する予定ですので、一話二話と作品数を重ねるごとに、男の娘クラスの子達が可愛くなっていけばいいなあなんて思っています。次回は海での短い話、その次の回は、エレミア君との話を構想しています。シオンだけでなくクラスメイトの子達それぞれがメインの話も描きたいと思っていますので、是非またこのシリーズをお読みになって下さると嬉しいです。それでは。

キャットニップs錠

キャットニップs錠/ネコのやつ
20210706
Twitter catnip_s_tablet
pixiv catnip_stablet
mail neko41609@gmail.com



男の娘魔女のカリキュラム

キヤットニップs錠